

---

# 握り寿司は握り寿司だ?

ごはんライス

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

握り寿司は握り寿司だ？

### 【Nコード】

N2061BA

### 【作者名】

ごほんライス

### 【あらすじ】

おちなし雰囲気小説。これは何だ！

(前書き)

前書きなんてしよせん前書きさ。

握り寿司は真面目に旨い。旨い旨い旨い！ 不味くない！

オレはアルバイトだから回転寿司にしかいけなかった。しかし正社員の子と付き合うようになり回らない寿司屋にたまに行けるようになったイエー！

「華子。お寿司おいしいね。えへへ」

「豆ちゃん。早くプロ作家になって華子におごってよ。むしゃむしや」

お寿司を食べてる華子もかわいい。お寿司を食べてる華子もかわいいー！

「大将。中トロ握って」

「あたし、穴子」

「あいよっ」

オレは書齋で小説を書く書く。ひたすら書く。

「早く出版して華子におごりたいな。女におごられるんはプライドが許さん」

万年筆を置く。散歩に行こう。

オレは田舎道を歩く。静かだから気持ち安らぐ。夕焼け空がきれい。カラスがかあかあ鳴いている。

「ふうむ。前から歩いてくんのはロリ華じゃないか」

「豆ちゃん」

「ロリ華、今日塾ないのかよ」

ロリ華は華子の妹である。「今日は休み」

ロリ華は顔が華子に似てかわいいし、華子より若いからどうもいかん。好きになりそう。

「豆ちゃん顔が赤いよ」

「え。夕暮れだからだよ」

ロリ華を見るとドキドキドキしてしまっ。

華子、ごめん！

(後書き)

あとがきなんてダメさ。屁がくさい。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2061ba/>

---

握り寿司は握り寿司だ？

2012年1月5日04時47分発行